

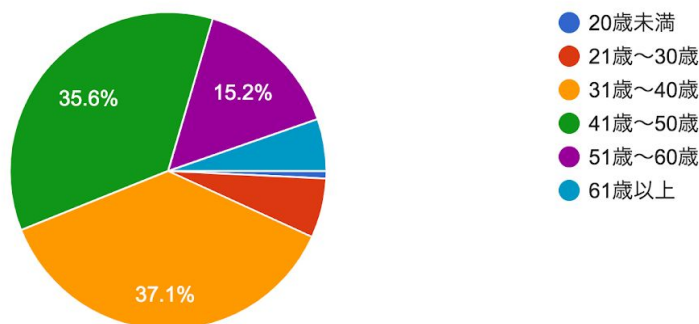
# 【利用者用】コワーキングスペースアンケート調査 (by コワーキングプレス / コワーキング協同組合)

実施期間：2020年1月18日（土）～2020年1月31日（金）

回答者数：132人

**Q1：まず、あなたの年齢をお教えてください。**

132 件の回答



20歳未満 1(0.8%)

21歳～30歳 8(6.1%)

31歳～40歳 49(37.1%)

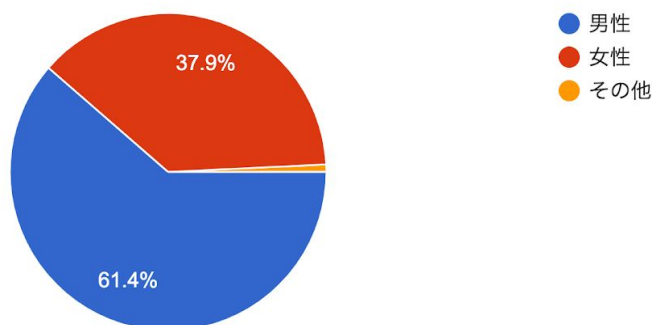
41歳～50歳 47(35.6%)

51歳～60歳 20(15.2%)

61歳以上 7(5.3%)

**Q2：性別をお答えください。**

132 件の回答



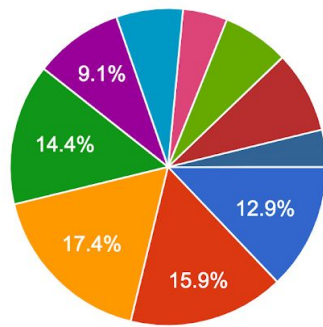
男性 81(61.4%)

女性 50(37.9%)

その他 1(0.8%)

**Q3：コワーキングを利用して何年になりますか？（※国内のコワーキングに限る）**

132 件の回答



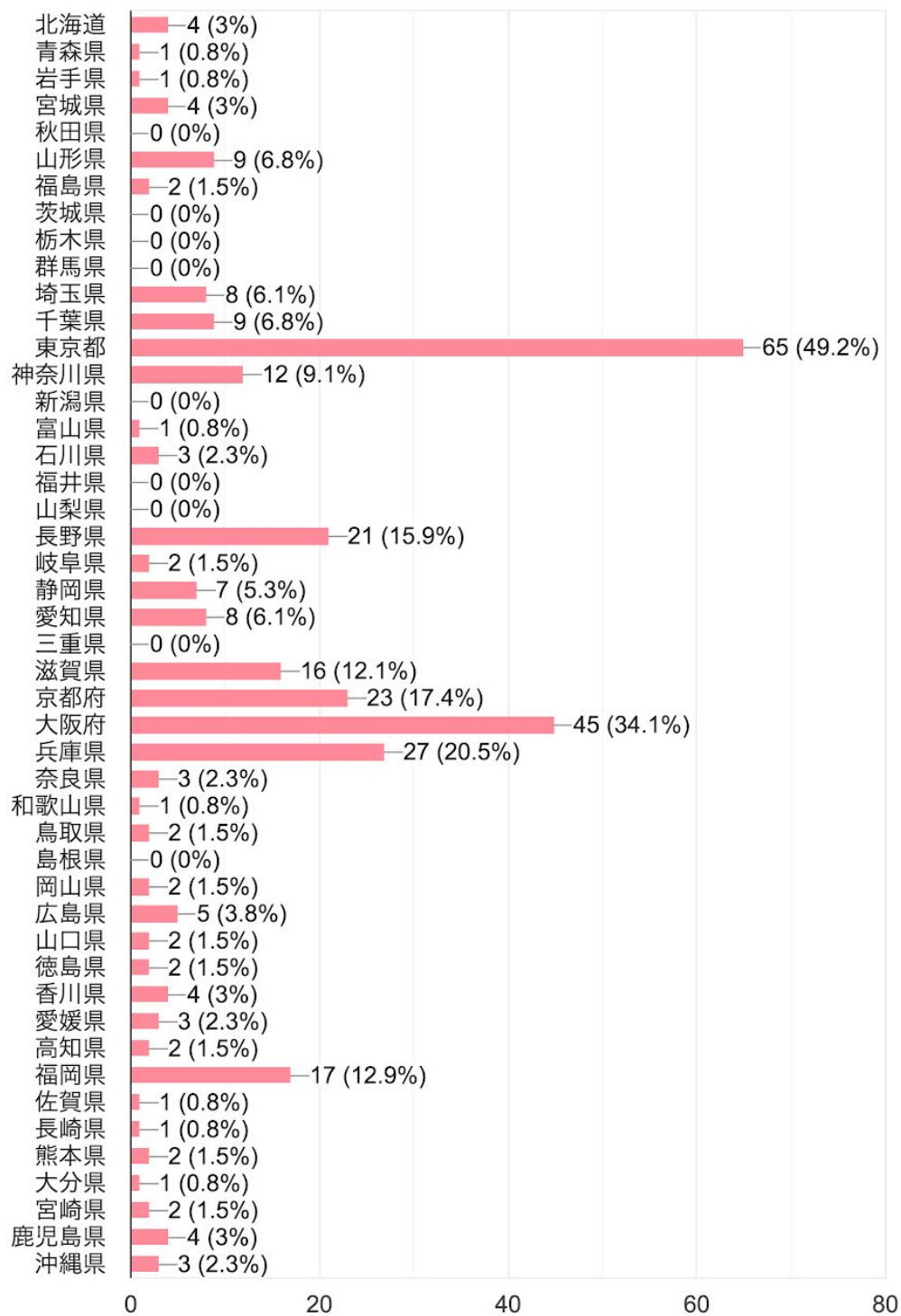
- 1年未満
- 1年～2年未満
- 2年～3年未満
- 3年～4年未満
- 4年～5年未満
- 5年～6年未満
- 6年～7年未満
- 7年～8年未満

▲ 1/2 ▼

1年未満 17(12.9%)  
 1年～2年未満 21(15.9%)  
 2年～3年未満 23(17.4%)  
 3年～4年未満 19(14.4%)  
 4年～5年未満 12(9.1%)  
 5年～6年未満 9(6.8%)  
 6年～7年未満 6(4.5%)  
 7年～8年未満 9(6.8%)  
 8年～9年未満 11(8.3%)  
 9年以上 5(3.8%)

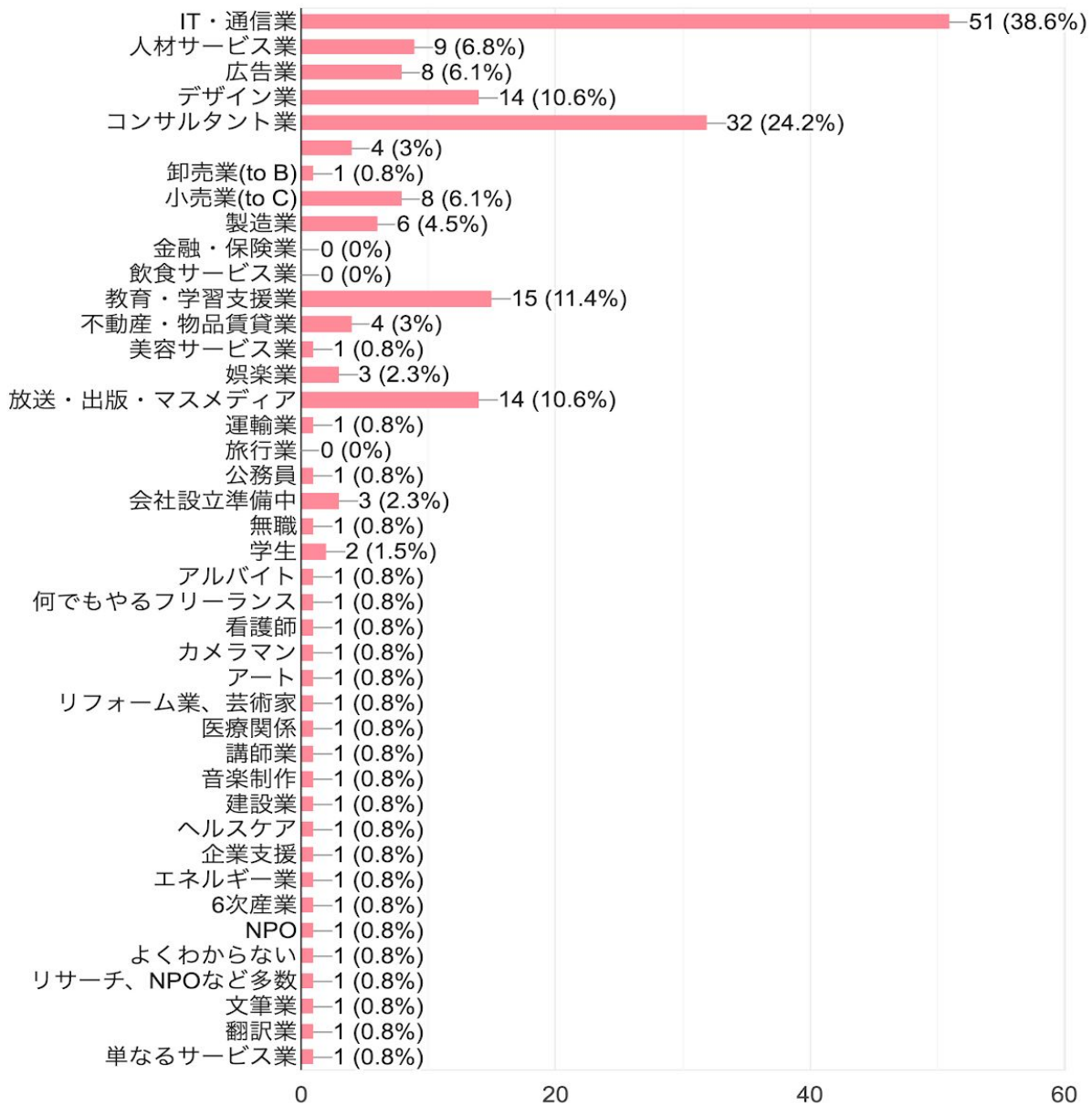
**Q4：どの地域のワーキングを利用していますか？現在利用中である地域、および過去に利用したことのある地域をお答えください。（※複数の地域のワーキングを利用されている場合は、それぞれにチェックを入れてください）**

132 件の回答



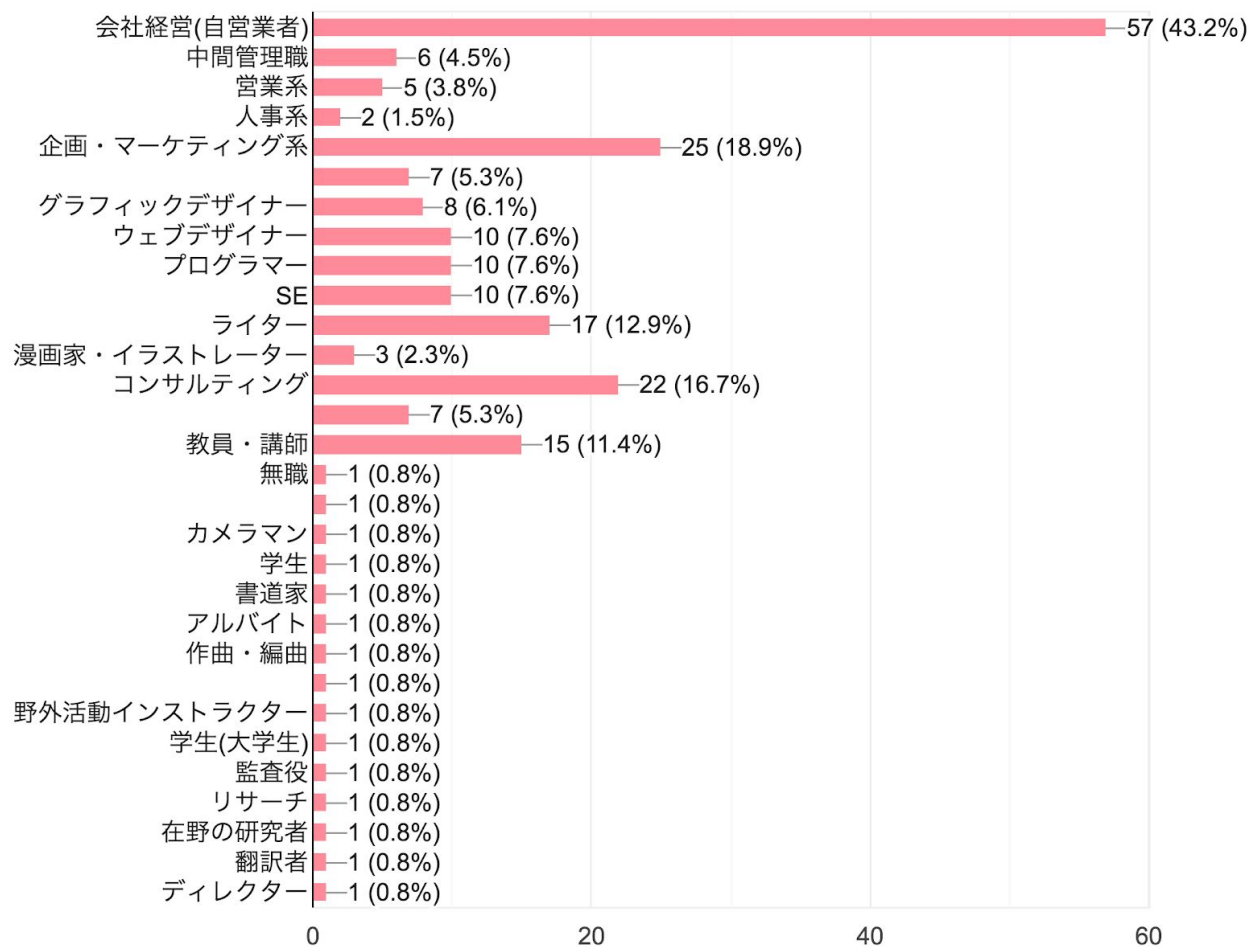
**Q5 : お仕事について～業種は何ですか？（※複数の業種にチェック入れていただいても結構です）**

132 件の回答



**Q6：お仕事について～職種は何ですか？（※複数の職種にチェック入れていただいても結構です）**

132 件の回答



会社経営(自営業者) 57(43.2%)  
 中間管理職 6(4.5%)  
 営業系 5(3.8%)  
 人事系 2(1.5%)  
 企画・マーケティング系 25(18.9%)  
 総務・経理・業務管理その他事務系 7(5.3%)  
 グラフィックデザイナー 8(6.1%)  
 ウェブデザイナー 10(7.6%)  
 プログラマー 10(7.6%)  
 SE 10(7.6%)  
 ライター 17(12.9%)  
 漫画家・イラストレーター 3(2.3%)  
 コンサルティング 22(16.7%)  
 専門職(弁護士・会計士・税理士など) 7(5.3%)  
 教員・講師 15(11.4%)  
 無職 1(0.8%)

以下は、各自由回答1(0.8%)です。

(※上記選択肢と類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

- ・ 駆け出しで何でも屋のフリーランス
- ・ カメラマン

- ・学生
- ・書道家
- アルバイト
- 作曲・編曲
- カイロプラクター・セラピスト
- 野外活動インストラクター
- 学生(大学生)
- 監査役
- リサーチ
- 在野の研究者
- 翻訳者
- ディレクター

**Q7：主にどのパターンでコワーキングを利用されていますか？**

132 件の回答



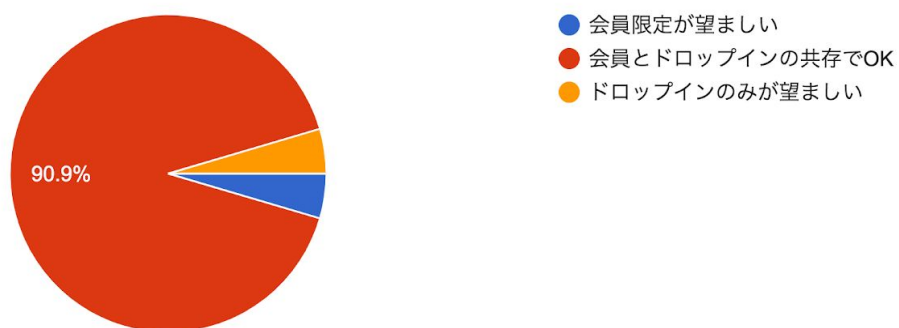
マンスリー会員で利用している 35(26.5%)

ドロップインで利用している 69(52.3%)

マンスリーとドロップインの両方で利用している 28(21.2%)

**Q8：会員限定（クローズド）のコワーキングとドロップイン（オープン）OKのコワーキングとではどちらを好みますか？**

132 件の回答

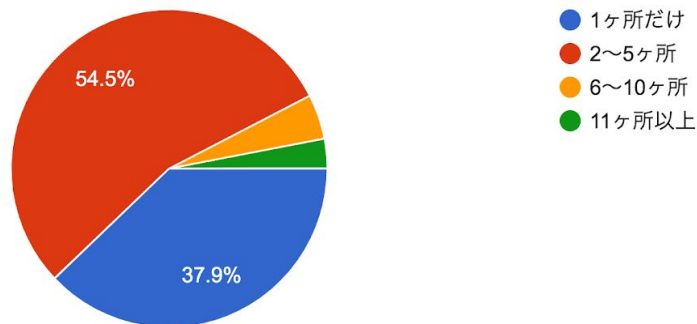


会員限定が望ましい 6(4.5%)

会員とドロップインの共存でOK 120(90.9%)  
ドロップインのみが望ましい 6(4.5%)

**Q9：現在、何ヶ所のコワーキングを利用していますか？（※マンスリー、ドロップインを問いません）**

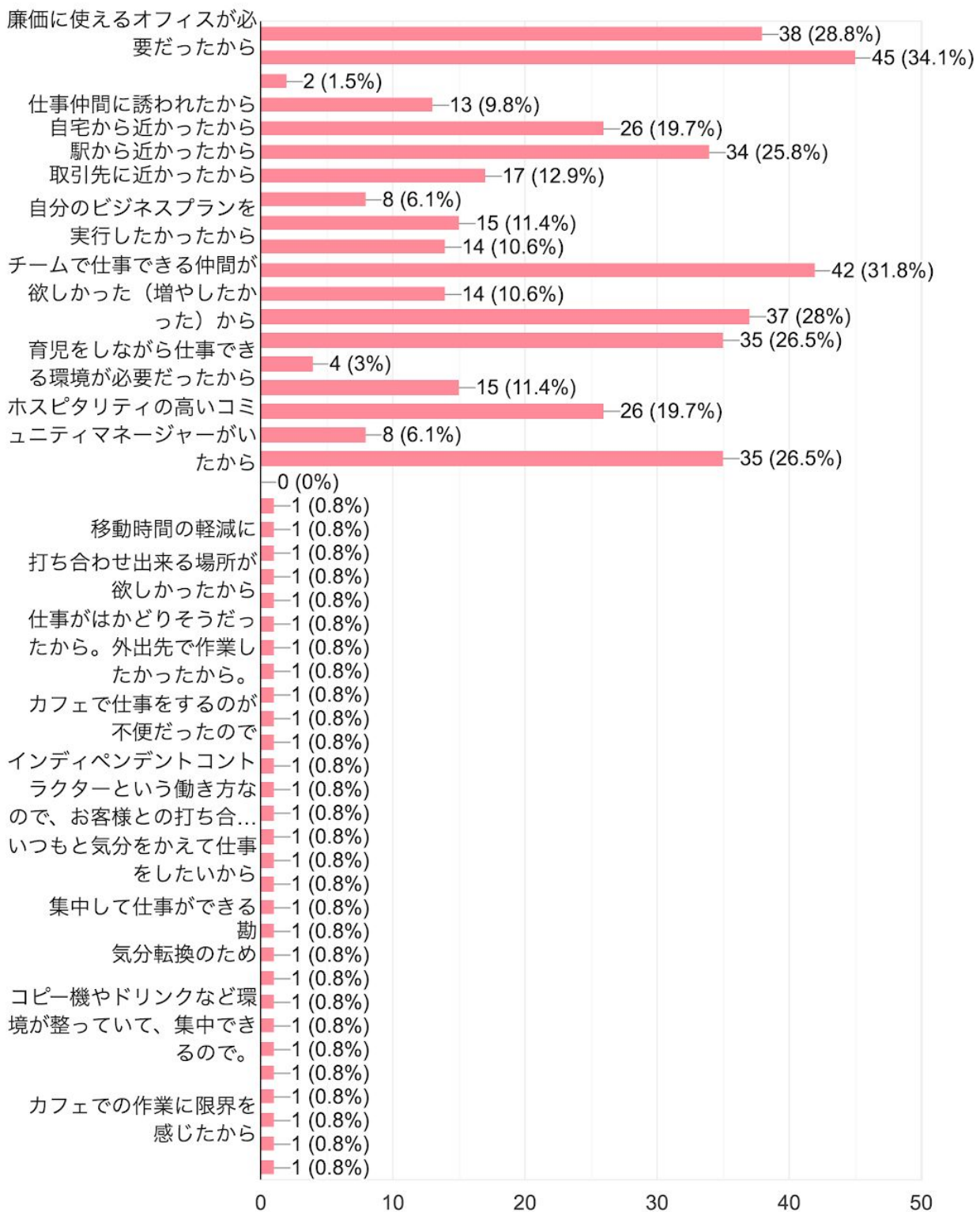
132 件の回答



1ヶ所だけ 50(37.9%)  
2～5ヶ所 72(54.5%)  
6～10ヶ所 6(4.5%)  
11ヶ所以上 4(3%)

**Q10：コワーキングを使い始めた目的・動機はなんですか？（※複数回答OKです）**

132 件の回答



廉価に使えるオフィスが必要だったから 38(28.8%)  
 ホームオフィスに限界を感じたから 45(34.1%)  
 シェアオフィスにマンネリを感じていたから 2(1.5%)  
 仕事仲間に誘われたから 13(9.8%)  
 自宅から近かったから 26(19.7%)  
 駅から近かったから 34(25.8%)  
 取引先に近かったから 17(12.9%)



勤務先がリモートワークを導入したから 8(6.1%)  
自分のビジネスプランを実行したかったから 15(11.4%)  
ビジネスパートナーを得たかったから 14(10.6%)  
情報共有できる仕事仲間が欲しかった(増やしたかった)から 42(31.8%)  
チームで仕事できる仲間が欲しかった(増やしたかった)から 14(10.6%)  
仕事に役立つ勉強会に参加または主催したかったから 37(28%)  
仕事以外のイベントに参加または主催したかったから 35(26.5%)  
育児をしながら仕事できる環境が必要だったから 4(3%)  
旅をしながら仕事をするから 15(11.4%)  
地域のコミュニティに参加したかったから 26(19.7%)  
ホスピタリティの高いコミュニティマネージャーがいたから 8(6.1%)  
運営者(オーナー)のキャラクター(個性+専門領域)が気に入ったから 35(26.5%)

以下は、各自由回答1(0.8%)です。

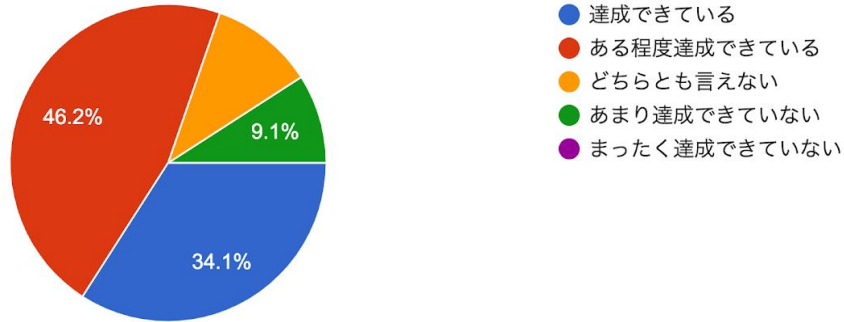
(※上記選択肢と類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

- ・基本事務所いらない仕事だが、集中してやれる場所にもなり、人と繋がれるから。
- ・移動時間の軽減に
- ・出先で仕事を長時間する必要があったため、電源やトイレなどを考えるとカフェよりドロップインのコワーキングが都合よかったから
- ・打ち合わせできる場所が欲しかったから
- ・複数名で打ち合わせと作業が行える場が欲しかった(事務所を借りてからは、出先の隙間時間の作業に使います)
- ・仕事に直結するイベントに参加・主催したかった
- ・仕事が捗りそうだったから。外出先で作業したかったから。
- ・集中したいから
- ・郵便物を受け取れるオフィスがほしかった
- ・カフェで仕事するのが不便だったので
- ・郵便物の受け取り、会社の登記住所
- ・集中する時間を確保したかったから
- ・インディペンデントコントラクターという働き方なので、お客様との打ち合わせ後、すぐに打ち合わせ内容を振り返る場が必要だから。
- ・コワーキングスペースに興味があったので
- ・アルバイト先がコワーキングを利用していたので
- ・いつもと気分を変えて仕事をしたいから
- ・自分の事務所以外で仕事ができる場所がほしかったから
- ・集中して仕事ができる
- ・勤
- ・気分転換のため
- ・場所を変えて勉強することで気分転換になるから
- ・ただコワーキングスペースを使ってみたかったから
- ・コピー機やドリンクなど環境が整っていて、集中できるので
- ・自宅以外で登記できるオフィスが必要だったから
- ・外での打ち合わせが多く、2回の打ち合わせの間の時間で立ち寄り、作業ができる場所が必要だったため。
- ・毎日決まった場所決まった時間に働いていません。取材後に取材場所に近い場所のコワーキングスペースを利用する、というように場所、時間を決めずに利用したかった。
- ・カフェでの作業に限界を感じたから

- ・都心に拠点がほしかったから
- ・同居の家族に自分が休みの時は外で働いてほしいと言われたから

**Q11：コワーキングを使い始めた当初の目的は達成できていますか？**

132 件の回答



達成できている 45(34.1%)  
 ある程度達成できている 61(46.2%)  
 どちらとも言えない 14(10.6%)  
 あまり達成できていない 12(9.1%)  
 まったく達成できていない 0

**Q12：Q11で「あまり達成できていない」「まったく達成できていない」と回答の方にお尋ねします。それはなぜでしょうか？**

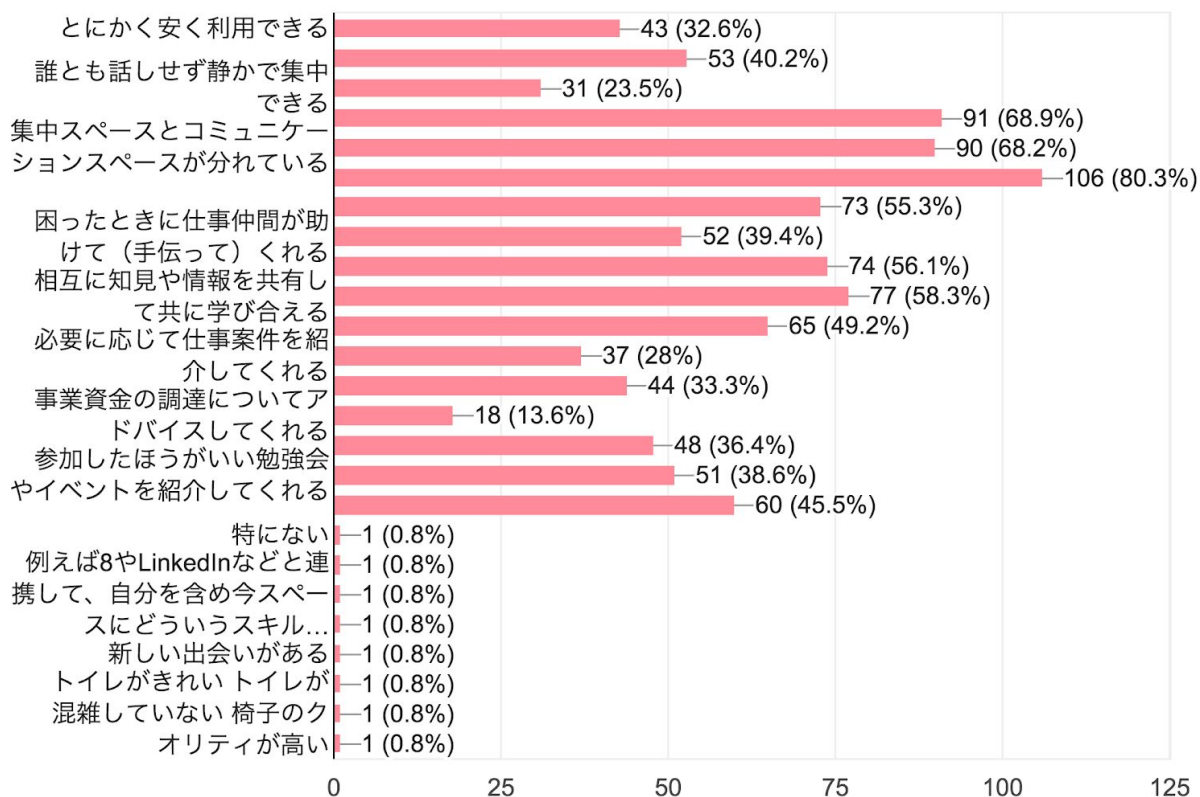
14 件の回答

- ・打ち合わせをしたい時に打ち合わせスペースが埋まっていることが多かった
  - ・開催頻度が少ない
  - ・東京で利用しているコワーキングはコミュマネがいて、色々な方と繋いでくれたり、昼間から利用者数がとても多くて会員間のコミュニケーションも盛んだが、京都で利用していたところは利用者数が少なく、開催イベントもコンサル関連ばかり、運営者も立地もいまいちで3ヶ月で退会したため。
  - ・コワーキングから自宅が遠く、通うのが億劫で徐々に足が遠退いてしまった。もう少しやりたいたいこともありました。
  - ・集中して仕事のできるコワーキングオフィスに出会えていない。また、コワーキングの魅力である人と出会える場として機能を実感したことがない。
  - ・利用頻度が少ない（コワーキング側の問題ではない）
  - ・使いにくい
  - ・ただのリモートワークにしか利用できていないため
  - ・支援を得られなかった
  - ・業務で忙しいことと、勤務地から遠いためにあまり利用できていないから。
  - ・登録はしているけどほぼ使っていない
  - ・なかなか人のつながりにまで至らないため
  - ・ライターのごとがなかなか波があり、ドロップインか月額利用をするかが迷うところです。
- 結局、悩んで自宅で仕事をする人が多いですね。

・私は登記やロッカーなどの必要がないため、作業場としてなら近所の長居が許されているチェーンのカフェのほうが使い勝手が良いと感じており、最近では以前よりあまり利用することがなくなった。また、コワーキング独特のドロップインに対する排他的な雰囲気があるところもあったり、飲食持ち込みや電話OKかどうかがばらばらだったり、かよっていたところに少し厄介な常連（会員？）さんがいたりで、落ち着いて仕事ができないことがある。

**Q13：あなたが理想とするコワーキングはどんなコワーキングですか？（※複数回答OKです）**

132件の回答



- とにかく安く利用できる 43(32.6%)
- 年中無休で朝早くから夜遅くまで開いている 53(40.2%)
- 誰とも話さず静かで集中できる 31(23.5%)
- 時折雑談（コミュニケーション）してもOK 91(68.9%)
- 集中スペースとコミュニケーションスペースが分れている 90(68.2%)
- 飲食OK 106(80.3%)
- ローカルのコミュニティとして機能している（利用されている） 73(55.3%)
- 困ったときに仕事仲間が助けて（手伝って）くれる 52(39.4%)
- 自分も人のために協力する機会がある 74(56.1%)
- 相互に知見や情報を共有して共に学び合える 77(58.3%)
- 必要に応じて人を紹介してくれる 65(49.2%)
- 必要に応じて仕事案件を紹介してくれる 37(28%)
- 必要に応じてビジネスパートナーを紹介してくれる 44(33.3%)
- 事業資金の調達についてアドバイスしてくれる 18(13.6%)
- 自分の主催するイベントの企画、集客をサポートしてくれる 48(36.4%)
- 参加したほうが良い勉強会やイベントを紹介してくれる 51(38.6%)
- 定期的にご利用者が交流する懇親会がある 60(45.5%)

特にない 1(0.8%)

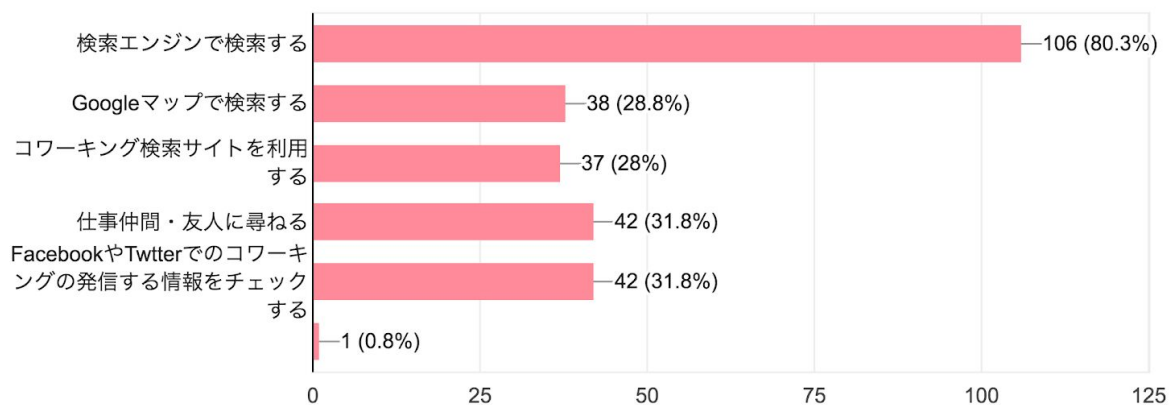
以下は、各自由回答1(0.8%)です。

(※一部、類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

- ・複数名で話せる場所がストレスなく確保できる
- ・例えば8やLinkedInなどと連携して、自分を含め今スペースにどのようなスキルやプロフィールの方がいて、その方はどういった興味を現在もって活動している、どういうステータス（忙しいので今は話しかけないでほしい、新しいパートナーを探している、ヒマなのでライトに手伝える、等）がスポットでわかると、ドロップイン主体の利用者も輪に入りやすいように思います
- ・トイレがキレイ
- ・新しい出会いがある
- ・様々な国籍・人種が混在して、様々な言語が飛び交っている
- ・トイレがきれい、トイレが混雑していない、椅子のクオリティが高い
- ・SOGI/LGBT対応(第三性別でも会員登録できてトイレに困らない)

#### Q14：知らない土地でコワーキングを探す時にはどうしますか？（※複数回答OKです）

132 件の回答



検索エンジンで検索する 106(80.3%)

Googleマップで検索する 38(28.8%)

コワーキング検索サイトを利用する 37(28%)

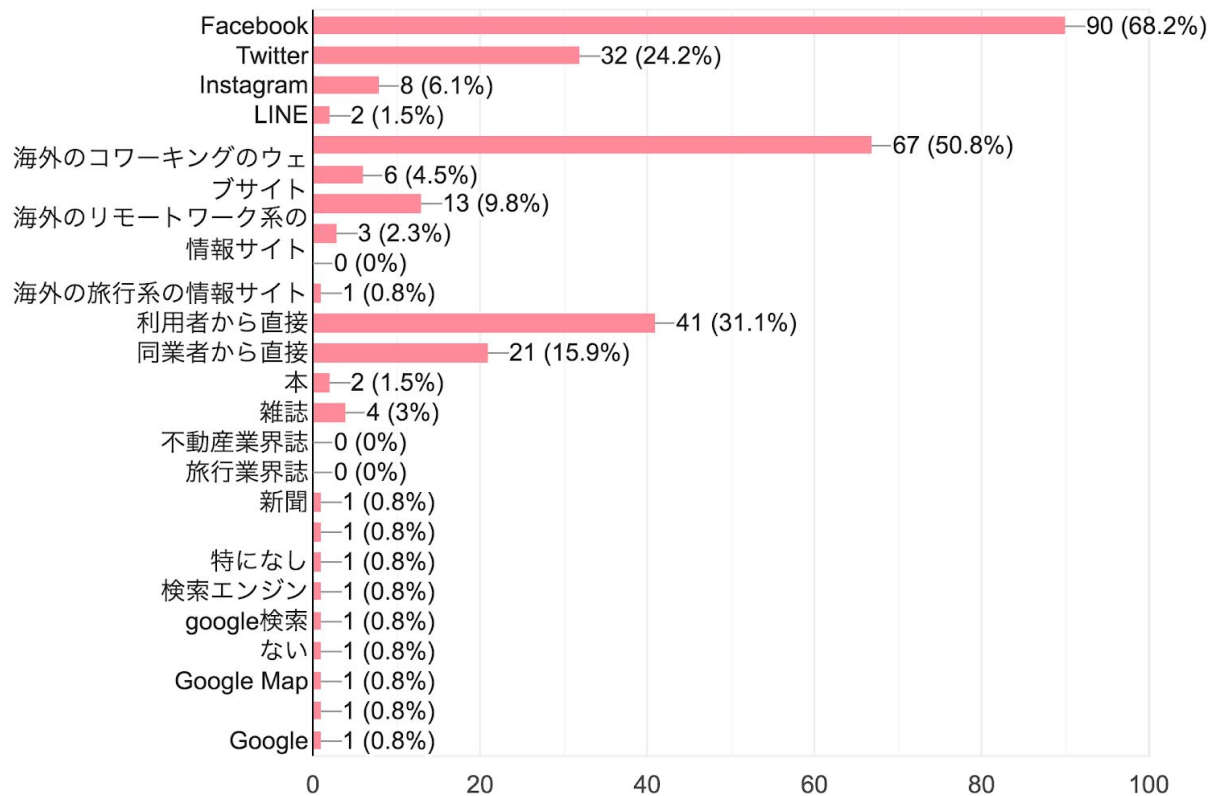
仕事仲間・友人に尋ねる 42(31.8%)

FacebookやTwitterでのコワーキングの発信する情報をチェックする 42(31.8%)

知らないコミュニティにいきなり飛び込むのは怖いので行かない 1(0.8%)

#### Q15：あなたがコワーキングを利用するために有益な情報はどこから得ていますか？（※複数回答OKです）

132 件の回答



Facebook 90(68.2%)  
 Twitter 32(24.2%)  
 Instagram 8(6.1%)  
 LINE 2(1.5%)  
 日本のコワーキングのウェブサイト 67(50.8%)  
 海外のコワーキングのウェブサイト 6(4.5%)  
 日本のリモートワーク系の情報サイト 13(9.8%)  
 海外のリモートワーク系の情報サイト 3(2.3%)  
 海外の旅行系の情報サイト 1(0.8%)  
 利用者から直接 41(31.1%)  
 同業者から直接 21(15.9%)  
 本 2(1.5%)  
 雑誌 4(3%)  
 不動産業界誌 0  
 旅行業界誌 0  
 新聞 1(0.8%)

以下は、各自由回答1(0.8%)です。

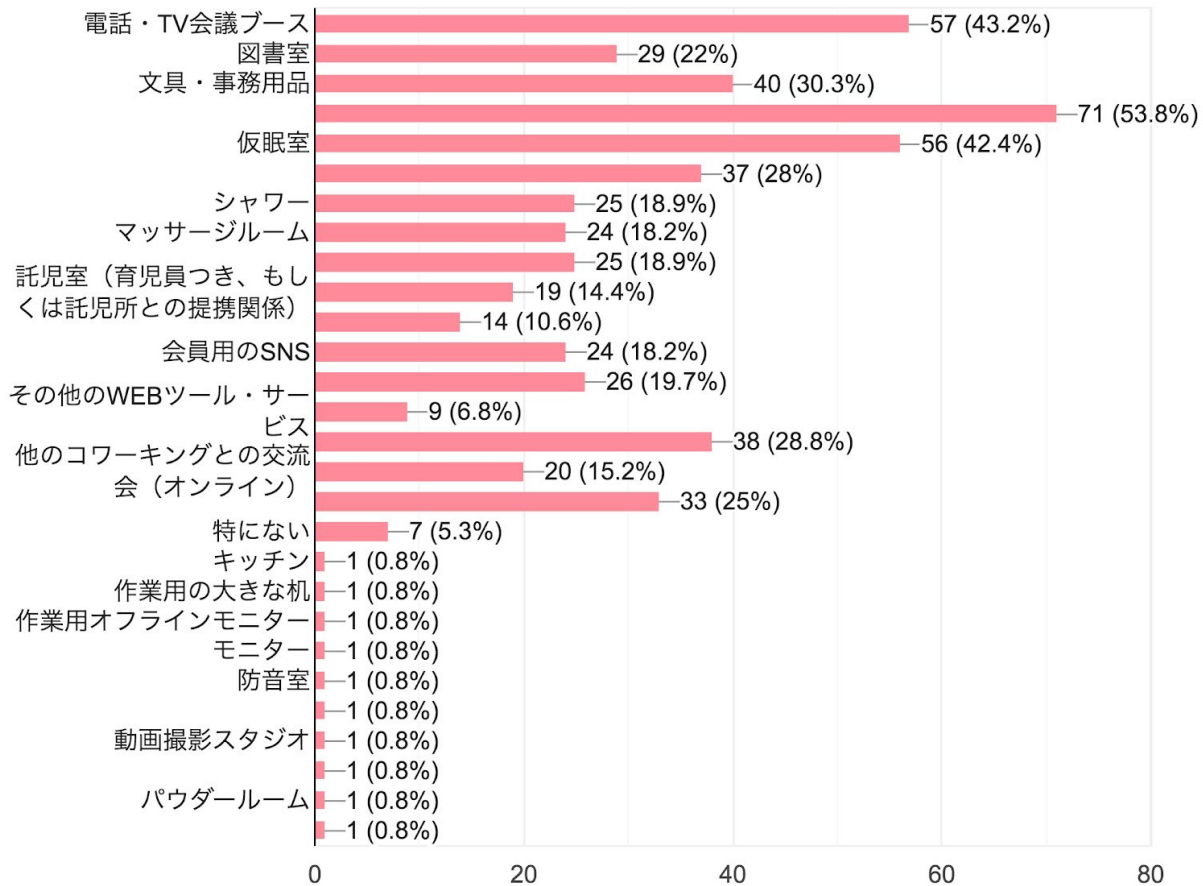
(※一部、類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

運営者もしくは近しい人からの情報 1(0.8%)  
 検索エンジン 1(0.8%)  
 Google検索 1(0.8%)  
 ない 1(0.8%)  
 Google Map 1(0.8%)  
 Slackコミュニティで教えてもらった経験あり 1(0.8%)

Google 1(0.8%)

**Q16：コワーキングに「これがあったらもっとウレシイ」というものは何ですか？（※複数回答OKです）**

132件の回答



電話・TV会議ブース 57(43.2%)

図書室 29(22%)

文具・事務用品 40(30.3%)

カフェ・バー・飲食コーナー 71(53.1%)

仮眠室 56(42.4%)

宿泊設備（もしくは宿泊施設との提携関係） 37(28%)

シャワー 25(18.9%)

マッサージルーム 24(18.2%)

トレーニングジム（もしくはフィットネス施設との提携関係） 25(18.9%)

託児室（育児員つき） 19(14.4%)

セラピー、マインドフルネス、ヨガなどのメンタルケア 14(10.6%)

会員用のSNS 24(18.2%)

会員用のオンライン予約サービス 26(19.7%)

その他のWEBツール・サービス 9(6.8%)

他のコワーキングとの共通利用券・サービス 38(28.8%)

他のコワーキングとの交流会（オンライン） 20（15.2%）

他のコワーキングとの交流会（オフライン） 33（25%）

特にない 7(5.3%)

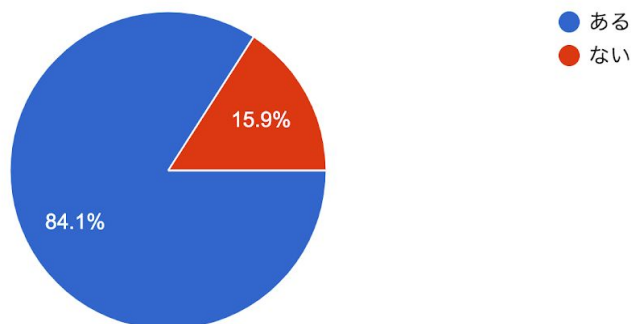
以下は、各自由回答1(0.8%)です。

(※一部、類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

- ・キッチン
- ・作業用の大きな机
- ・作業用オフラインモニター
- ・モニター
- ・防音室
- ・コワーキングスペース利用者のタレントマネジメントシステム（困ったときに動ける人を紹介してくれるサービス）
- ・動画撮影スタジオ
- ・ドロップインでしか利用しませんが、どんな人が居るのか？は気になるので交流スペース+短い交流タイムがあったら参加してみたいです
- ・パウダールーム
- ・Xジェンダー対応(LGBTフレンドリー)

**Q17：コワーキングでのイベント（ワークショップ、セミナー、勉強会、あるいは発表会、パーティなど）に参加されたことはありますか？**

132 件の回答



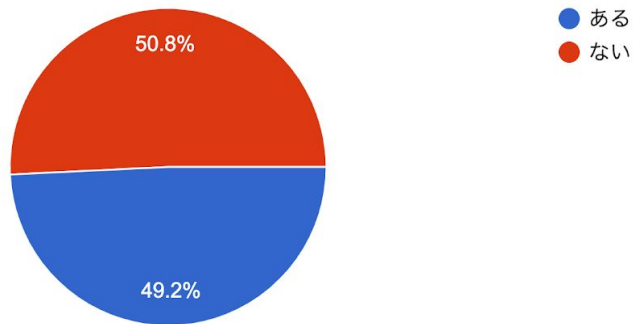
ある 111(84.1%)

ない 21(15.9%)

**Q18：逆に、コワーキングでのイベント（ワークショップ、セミナー、勉強会、あるいは発表会、パーティなど）を主催されたことはありますか？**

132 件の回答

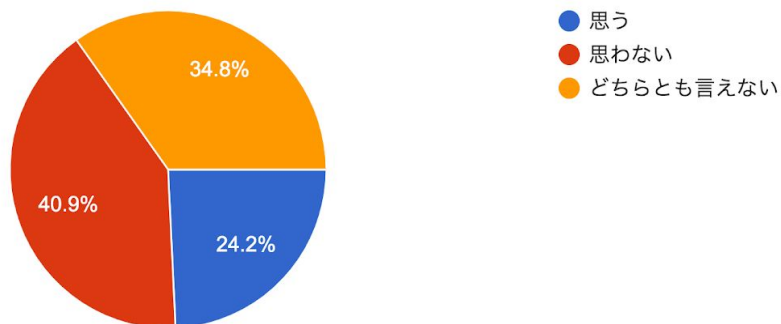




ある 65(49.2%)  
 ない 67(50.8%)

**Q19：自分でもコワーキングを運営してみたいと思いますか？**

132 件の回答



思う 32(24.2%)  
 思わない 54(40.9%)  
 どちらとも言えない 46(34.8%)

**Q20：あなたがコワーキングを利用して「よかった」と思ったことには、どんなことがありましたか？**

109 件の回答

すべて自由回答

(※一部、類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

- ・すべてよかった。
- ・知り合いやコネクションがすごく増えた。
- ・会社の住所として登録できたこと
- ・職種の違う方からアドバイスもらえたり、教えてもらえたりした
- ・お互いのいいところを集めてイベントを開催したりと仲間ができた



- ・次の人生が見えてきた。
- ・新しい仲間、居場所ができた。これまでとは違うパラダイムにシフトできた。
- ・自分の知らない情報や人に繋がれた。
- ・色々な人と会える、働き方改革
- ・自分が仕事でドロップイン利用したくらいなので出先で仕事場所にこまらなくてよかった程度。

- ・打ち合わせの時に安心して使える場所だった
- ・初期投資なく、安くでチームが集まった
- ・自宅とは違った気持ち（煮詰まらない、など）で作業できたこと
- ・気分転換ができる
- ・自分で受け切ることのできない仕事の依頼をスペースの仲間と一緒に受けることができた
- ・DMM.make AKIBAの機材利用スペース。
- ・ビジネスに繋がったミートアップイベント。
- ・人生が変わった
- ・色々な人と出会えた。
- ・人脈作り
- ・参加者から情報が得られた。
- ・作業がはかどった。
- ・ミーティングに使うことができた。
- ・景観のよい快適な環境で早朝から深夜までドリンク無制限で集中して仕事ができること。
- ・使い勝手が良い
- ・人と交流できる
- ・今度の高い方とのつながりができた
- ・自分の文脈以外の面白い人に会えたこと
- ・新しい人と知り合える
- ・気分転換になったと感じた時。
- ・ビジネスに役に立つ出会いやディスカッション
- ・ゆるやかに利用者同士でつながりを持てるどころ
- ・長時間の作業を集中してできることと、自分の専門分野以外の知り合いができたこと。
- ・仕事に集中できると同時に、周囲の新鮮な雰囲気刺激を受けること
- ・自宅や職場を離れて考えを落としていくのにちょうど良かった
- ・多彩な人に出会えること
- ・打ち合わせ後、カフェで仕事の整理をするより、ネット環境、電源、広いデスク、キレイなおトイレが使えること
- ・自分ひとりでの活動では出会えない方々との交流がもてたこと。
- ・普段通りの仕事から得られない刺激がある
- ・そのコミュニティのコワーキングの利用者と会話もすこし楽しめたとき
- ・いろいろな人に出会えること
- ・行くたびに新鮮
- ・家でするより集中して仕事ができる
- ・魅力的な知人が増えた
- ・いろんな方達と知り合えたこと。
- ・情報をいただける。相談できる方がいる。ホームオフィスより集中できる。
- ・人を紹介してくれる
- ・利用者同士のコミュニケーションと、仕事に集中できること
- ・異業種の人との出会い。
- ・ほどよい距離感のフラットな関係をつくれる。
- ・普段は知り合えない職種の方や、地域に根差した活動をされている方に出会えたこと。

- ・様々な職種の方と出逢うことができ、自分の見知が広がった。またそれが、自分の仕事に活きていると感じます。
- ・wifiと電源が完備されていること。
- ・マンスリー会員は飲み物とスナックがフリーであるため憩いであること。
- ・地元のネットワークが広がった。
- ・自分の事務所で息が詰まったときにコワーキングで仕事をする事で、新たなアイデアが浮かんで来たこと（セカンドオフィスが確保されているという安心感）
- ・会社員だけではない生き方を知って、人生が変わった
- ・人との交流があること
- ・適度な距離感（近すぎず、遠すぎず）で他のユーザーと交流できるので、孤独の不安がなくなったこと。
- ・知見や視野が広がることと、自分の得意分野がわかったこと
- ・移動時間の削減、Web打合せの時間設定の範囲を広げられる。
- ・自分とは考え方や人生経験が異なる様々な人がいるという当たり前の事実
- ・有料でも場所が使える。
- ・仕事の繋がりができた
- ・事業が飛躍的に成長したこと。
- ・カフェと比較して仕事できる環境が整っている
- ・商談が進められたこと
- ・知人が増えたこと。
- ・視野が広がったこと。
- ・多様な思考を知ることが出来たこと。
- ・落ち着いて仕事できた時
- ・メンバー同士の相互作用がうまれるところ。
- ・海外にも提携拠点がある
- ・様々な人たちとの繋がりが生まれたこと。本当に財産になった！
- ・海外のコワーキングスペースでは、全入居者を熟知しているコミュニティマネージャーが常駐しており、入居している他のスタートアップ企業とネットワークを作ることができた。
- ・普段とは気分を切り替えて仕事ができ、集中することができた
- ・気分転換になる
- ・集中できた
- ・普段の業務では知り合えない方とコミュニケーションが取れること
- ・仕事の切り替えができる、近くに仕事仲間がいる
- ・普段とは違う場所で仕事することで気分転換になったりするし、話しかけられることがないから作業に集中しやすい
- ・電源とwifiがあってゆっくり作業に集中できる
- ・自宅以外の場所なので、ダラダラしない分仕事ははかどり、気分転換も出来ること。
- ・場所を変えることで気分転換になる
- ・人との出会い。行ける場所がある。
- ・オープンにビジネスのアイデアを交換できる。
- ・新しいコミュニティに参加できたこと。それまでと違うタイプの友人ができたこと。
- ・質の高い人脈ができる
- ・コストを意識した会社であると顧客にアピールできる。また一人ぼっちにならない事が良い。
- ・相談できる人がいるところ
- ・いつでも気軽に利用出来ること。また他業者との会話もできるので、勉強になることが多い。仕事の紹介なども得たりすることがある。
- ・仕事を集中してできる。おしゃれな、オリジナリティの雰囲気のある会議室を利用できる。
- ・ユニークなイベントに参加できること

- ・自分の仕事内容と関わらず様々な職種の方と交流が持てる
- ・職場でも自宅でもない場所で仕事ができ新鮮だった。
- ・自分の人生を見つめ直すことができ、転職できた
- ・安心できる仲間との出会い
- ・仕事に集中できる
- ・携帯電話、テレビ電話が、自由に出来た。
- ・会社とは違う雰囲気の仕事ができるため気分転換になる。
- ・色々な人に出会える
- ・環境が整っていて綺麗で使いやすい。カフェだとやはりあまり長くいれないので、ゆっくりできるのありがたいです。
- ・集中して作業できた
- ・集中できたとき 仕事の予定の前後に時間が微妙に空いてしまったとき
- ・家より集中できる
- ・固定オフィスが無くても暫く困らなくなった。
- ・自宅以外の仕事場、交流の拠点が都心に確保できたこと、
- ・周りに人がいるので集中できること
- ・視野が広がり 想像力が強度を増す！
- ・リフレッシュになる
- ・業種を超えた地域でのつながり形成
- ・思いがけない出会いがあること
- ・人とのコミュニケーション
- ・人とのつながり
- ・仲間が得られる。
- ・様々な方との出会い
- ・集中して作業しやすく、電源も確保しやすい

**Q21：逆に、あなたがコワーキングを利用して「よくなかった」と思ったことには、どんなことがありましたか？**

98 件の回答

すべて自由回答（「特にない」「全くない」は割愛）

（※一部、類似したものもありますが、そのまま抽出しています）

- ・ハコだけでコミュニティがなかったところがあった。
- ・交流しすぎて仕事にならない。集中部屋は必須。
- ・ただの仕事場になっていて、交流ができない。
- ・敢えていうとコスト(会社の仕事でも個人負担
- ・椅子がよくないと最悪。机と椅子の高さがあってないとか椅子が疲れるとか最悪。
- ・営業禁止のコワーキングのはずなのに、営業している人がいた。
- ・ネットワークビジネス的な人が多くて気が散る、設備の差が契約するコワーキングに左右される
- ・人の話し声が気になって集中できなかった
- ・望む交流が得られない
- ・相談していた内容のビジネスを他のスタートアップに真似されたこと。
- ・一部の固定メンバーだけで騒がしく馴れ合っているスペース。
- ・時間が決まってしまうので夜間使用できない
- ・変な人がいたときに我慢しないといけないこと

- ・ 交流が多すぎて仕事が進まない
- ・ 悪い意味で「異業種交流会」的な勢いを持って利用してる人とか、「私コミュ障なんで…」とかわざわざ前置き垂れてから自分の好きな様に振る舞うヘンテコ野郎と遭遇した時。
- ・ 仕事に集中している人の目が気になる
- ・ 音楽や気温などの環境要因が自分に合わず、快適とは言えないことが多い。
- ・ ドロップインが多いためか、初めての場所の「お作法」に慣れるまで仕事のエンジンがかからず、時間を無駄にしてしまうこと
- ・ Web系の仲間が増えた。
- ・ うるさい・身内感・不親切
- ・ たまに付き合い疲れしてしまうこと
- ・ お酒、タバコ臭い人がいると気分が悪くなる
- ・ ドロップインで利用する際の、説明や施設案内が長い&手続きが面倒だったこと。
- ・ 部外者がふらっと来訪する事態を快く思ってなさそうな様子が感じられた。
- ・ 東京など都会のコワーキングは交流が一切なく目も合わない。数時間ならカフェに行けば良かったと思ってしまう。
- ・ しきる客
- ・ 座りにくい椅子だったので集中できなかった
- ・ 集中したい人と交流したい人が混在すると、空気が悪くなる。仕事に必要な電話をする場所がなく、冬場はつらい。
- ・ 会員同士の結束ができてしまい、新たにコミュニティに参加することが難しかった。距離感が近すぎて、馴染めなかった。会費が高額だった。
- ・ ザワザワとうるさく仕事に集中できない。
- ・ 集中スペースとコミュニティスペースを、分けてほしい。
- ・ 人との出会いは想定以上にならないこと。
- ・ 利用者が限定されている
- ・ 利用者同士で会話が盛り上がっているタイミングで行くと、自分のことはほとんどできなくなってしまうこと
- ・ 集中したいときに賑やかすぎる時
- ・ 交流のないコワーキングには2回目の利用はしていない。その逆でコミュニティ色が強すぎて雑談等が優先されすぎて仕事に集中できないコワーキングも利用しにくい。
- ・ 特定の場所だけで活動してないので、旅先で短時間のドロップインをしようとした時に1,000円くらいかかってしまうと使いづらい。現金決済オンリーも困る時がある。(QRコード、電子マネー決済があるとありがたい)
- ・ 集中できない環境で仕事が進まない際
- ・ イベントを開催する手続きなどが煩雑。
- ・ いけてない輩も混ざることがあること。まあこれは仕方ないと思っています。
- ・ 営業時間・休日が分かりにくい場所がある
- ・ 交流が少なくなっていく
- ・ 使いたい時に、パーティ予約等で利用出来ない機会が増えてきたこと。
- ・ 高い
- ・ 仕事の機密性に、かけてしまう。
- ・ ドロップイン利用者がビデオ会議をできる場所がない
- ・ 地方の小規模なコワーキングに立ち寄ったところ、新興宗教が経営しているセミナー事務所のような場所で、勧誘を受けたことがある。コワーキング共同組合のような組織で、ある程度の品質を担保してもらえると嬉しい。
- ・ 場所によっては全員が静かに仕事をしており、あまり声を出すことができなかった
- ・ 電話で話す時に小声
- ・ たまに騒がしくしている方がいること

- ・早朝に荷物を取りに行きたくても開いていない
- ・席が空いてなかったり、ネットワークが遅かったりしたことがあった
- ・集中スペースで大きないびきをかいて寝ている人がいること。
- ・電話の話し声がうるさい
- ・自分自身は何も問題は無いが、人間関係で少し苦労している人がいるように見える。
- ・一部のコワーキングスペースでマルチ商法に使用してる人がいるのが好ましくありません。(自分が良く利用している所ではないですが)
- ・満室の時のスペースがない。
- ・自分が集中したいときに、時折周囲が騒がしい時がある。
- ・場所によっては運営者の取り組みが整ってなくマナーの悪い利用者が多くいる場所もある
- ・設備の不備で寒かったりトイレがなかったこと。
- ・初めて利用したコワーキングで、雰囲気は良かったが、椅子や机の高さが合わず、調整もできなかったため作業し続けることができず早々に帰宅した。
- ・遠いので移動時間がかかる(なので在宅を選ぶ方が多い)
- ・投資系ビジネスの人が増えてきて雰囲気についていけなくなった
- ・朝のオープンの時間が、遅い(9時)ところが多い。せめて8時、一番良いのは、7時30分オープンが良い。
- ・期待していたほどに人との交流は生まれなかった。
- ・フリーランスでまだ年数がたっていない人からすると、なかなか支払いという意味で、利用するのを考えてしまいます。そのときは、カフェを使いますが、カフェは人が多く集中しづらいので、家で仕事をするとという繰り返しのようになります。
- ・飲み物欲しいけど会員向けしか用意されてない・妙に人口密度高い
- ・トイレが男女兼用 トイレがすごく遠い場所にあった トイレがビル全体で共有だったので混雑していた
- ・椅子と机の高さが合っていないときがある
- ・男女別の問題で利用しづらい施設が多い。
- ・移動に案外、時間がかかる
- ・誰もいないときは家とあまり変わらないこと
- ・コミュニケーションについて
- ・パソコンなどいろんな荷物を持って移動しなければならないのが大変
- ・既にコミュニティが完成されていて入りづらい雰囲気がある場合
- ・合わない人がいるとき、椅子や机がすわりにくいとき
- ・利便性
- ・コミュニケーションがないスペースは残念

## Q22 : 利用者として、今後、コワーキングに望むことは何ですか？

94 件の回答

すべて自由回答(「特にない」「全くない」は割愛)

(※一部、類似したものもありますが、そのまま抽出しています)

- ・コワーケーション
- ・経理や総務的なバックアップサービスが有れば本来の仕事に集中できるとo思います。
- ・時代とともに柔軟的変化していくこと。
- ・プロジェクトの最高メンバー招集が適切にできる
- ・特色が明確で、そのコワーキングスペースに行くと、何か一緒にできることが起きる。それが無いなら、せめて学びがある。
- ・利用層の拡大

- ・椅子とかはおしゃれさで選ばないでほしい。機能重視で。マジで体壊すし。長時間いてほしくないからなのか？とも思うけど・・・それであればカフェやファミレスのほうがずっといい。
- ・ミーティングしやすい環境
- ・印刷、コピー機の充実（使いやすさ、価格、印刷品質の面で）
- ・利用者同士が気軽に交流できる仕組みを考えて欲しい。
- ・江古田のコワーキングスペースには「話しかけてOKです」「話しかけないでください」という立て札が用意してあって、他でも取り入れて欲しいと思った。
- ・ドロップイン可能なコワーキングかどうかわかりづらいスペースが多いのでGooglemapからちゃんとわかるようになっていて嬉しい。（[https://note.com/chinmu/\\_n/nefd97dc510ed](https://note.com/chinmu/_n/nefd97dc510ed)）
- ・人と人が繋がっていけるような仕掛け
- ・コワーキングよりもネットカフェ使う方が多いです。チェーン展開していてネットカフェはよくできています。コワーキングに気楽さが加われば良いかなと思います。
- ・スタッフからの声かけは「いらっしゃいませ」でなく「こんにちはorおかえりなさい」。
- ・スペース内に電話できるブースや飲食スペースが欲しい
- ・コミュニティメンバーの見える化
- ・いろいろな形を具現化して欲しい。また、施設や企業とのコラボなど。
- ・コワーキングスペース間の連携や交流ってもっと増えても良いと思う、あと企業が率先して投資するプレイヤーを探せる場にかけてると面白いと思います
- ・コワーキングスペースの立地する街固有のコミュニティとの「繋ぎ役」としての活動。
- ・仕事場として使用するだけならコストを安くして欲しい
- ・もっと多様なコワーキングが、各地に生まれるといいなと思います。
- ・利用者にとって快適で有益なことを追求して欲しい。
- ・上記20と関連して、コワーキングごとの個性や特色は大事だと思いますが、利用方法や基本的な使い方やローカルルールのようなものがもう少し共通化されると、利用する際の金銭以外のコスト（時間的、精神的、習慣的）が下がってありがたい
- ・山口県のコワーキングスペース頑張れ、近いうちに山口県光市に新しいコワーキングスペースが誕生します。オーナーはIT系の私の知人で期待しています。
- ・何かやってる人でなくても、来て良い雰囲気
- ・ノートパソコンは小さいのでモニター貸出。そぐわない方は出禁。
- ・職種に特化したサービス（例）webデザイナー用に、モニターの貸し出しサービス ※ノートPCだと、画面が小さくて作業しづらいため
- ・コミュニケーションがもたらす新しい発見
- ・できれば安値がありがたいです
- ・集中できる仕組み
- ・清潔であること
- ・簡単に利用出来ること。
- ・ランチや午後の時間に交流タイムなどある日があると（スペース内、近隣店舗どちらでも）嬉しいです。
- ・温度管理
- ・集中&交流混在スペースは、利用者さんの状態がわかるようなアイデアがあればと。集中時はイヤホン、メモ掲示とか。気持ちブース分けるなど。
- ・これまでコワーキングしたことがない、スペースを利用したことがない人。またはコワーキングする必要がない人とも、不自然なことなく場で出会いたいな。と思います。抽象的な表現ですが。。。
- ・利用しやすい金額で、会員のメリットが多いといいと思う。
- ・ほどよい距離感で会員の繋がりが持てると良いと思う。
- ・利便性。
- ・使い勝手がいいこと、入りやすいこと、安心できる場であること、コミュニティがあること。

- ・多様な利用パターンへの対応
- ・適度な閉鎖性と適度な開放性の調和（無責任な答え...）
- ・気軽に利用できるドロップインが増えて欲しい
- ・もっとコワーキングの利用者や場所が増えてほしい
- ・適度な距離感で交流またはコラボができるユーザーが増えること
- ・全国共通のドロップインパスみたいなもの。（日経オフィスパスがあるが特に地方では少ないので）
- ・ドロップインが気軽にでき、Web会議と仕事が集中して進められること。
- ・国内だけでなく海外からも積極的に人を受け入れる努力
- ・ドリンクフリー
- ・コワーキングスペース自体の社会的意義の啓発。
- ・会員間の交流
- ・継続的な交流
- ・利用者が使いやすい環境を提供して欲しい
- ・無くならないでほしい
- ・入居者同士はもちろん、コワーキング間での交流や、地域を跨いだ交流が活発になると、よりインタラクションの多いエコシステムを構築することができると思う。
- ・交流の場
- ・コワーキング同士の連携
- ・想像力をかきたてる空間
- ・人と人を繋ぐ機能と、個人に場所を提供するのみのサービスのバランスを取って欲しい
- ・小学校などと連携した子育てしやすい・働きやすい地域づくり
- ・作業だけでなく、交流、休憩、飲食等色々なことができるようになってほしい
- ・マナー
- ・清潔さ。心地良さ。親しみやすさ。気軽さ。
- ・テック系のセミナーの開催(受講したい)やビジネスアイデアの交換ができればと思う。
- ・マルチ商法への利用はNGにしてほしいです。
- ・多様性
- ・今のままで良い。
- ・月契約をするほど使わないが、ドロップインより安く使え、気軽に使える回数券制度や、場所固定型ではなく、色々な場所定額で使えるとうれしい。
- ・運営者のブランディング
- ・もっと気軽に利用できるようになったらあいかなと思います。
- ・土日もやっていること
- ・離れ、別宅みたいなのが近くにあれば。。
- ・郊外で駐車場無料、勉強会等を開催する時に外部の人が安価に利用できる
- ・Wifiのスピードアップです。渋滞することが、良くあります。
- ・自分のいるコワーキングスペースにどういた人がいるのかなど確認できたり、人とより交流がもてるようになればいい。
- ・プランがたくさん選べて、ライフスタイルにあった利用の仕方があれば助かります。
- ・近所にあったら嬉しいんですが...。おいしいコーヒーマシン
- ・静かに集中して作業できるかどうか 椅子のクオリティが高い 私語厳禁 トイレがきれい
- ・椅子と机の高さ合わせてほしい
- ・男とも女とも違う性別の利用者のことを、必ず想定しておいてほしい。
- ・設備の充実、参加人数の増加
- ・特別な存在でなくインフラになってほしい
- ・静かで集中できること（雑談やにいが付いた食べ物の持ち込み不可）。
- ・最低限の環境整備（清掃とか）

- ・協業や副業で金銭を得られる機会があったら嬉しいです。
- ・このスペースには個別にあるが、この設問は対象が大きすぎて漠然としていてわからない
- ・もっと広く知ってほしい
- ・地域のゲートウェイとしての役割
- ・子供がまだ小さいので、子連れで利用出来る施設があると有り難い